

事業番号	- 4	事業名	高齢者社会参加促進事業（おでかけ応援バス）			
所管	健康福祉	局	福祉推進	部	高齢福祉	課
【検討委員の主な意見等】						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業効果を検証するためアンケート調査などのモニタリングを行うべきではないか。その方法についても工夫したほうがよいのではないか。</li> <li>・成果指標に記載している、本来目的での利用者数が平成17年度のアンケート結果からの類推値であるので、実際の数値を調査、把握したほうがよいのではないか。</li> <li>・多くの他都市では、70歳以上の高齢者に対して、利用日数の制限なく公共交通の利用料助成を行っているにもかかわらず、政策的に利用日を5・10日に限定している理由は良く理解できた。今回のみんなの審査会などのように、事業の目的・手法等を、もっと市民に向けて伝える工夫をする必要がある。</li> </ul>						
【評価区分】「主な具体的強化策」、「主な具体的改善策」は市民審査員からのご意見です。					審査員	検討委員
市で実施(現行どおり)					10	3
市で実施(強化・拡充)					1	0
的 主 強 化 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出かけることによって経済効果大。</li> </ul>					
市で実施(要改善)					4	2
の 事 業 主 体 ・ 手 法	民間への委託を進める				(0)	(0)
	市民との協働を推進する				(0)	(0)
	市が直接実施するのではなく、補助金等を支出して、他の事業主体(担い手)で実施する				(1)	(0)
	その他				(0)	(0)
事 業 実 施 の 改 善 策	事業の実施内容を見直す				(1)	(1)
	他の事業との統合・再編を検討する				(1)	(0)
	事業規模を見直す(サービスの水準や対象者等)				(1)	(0)
	市以外からの財源の確保を図る				(0)	(0)
	サービス受給者の自己負担を見直す				(1)	(0)
	PRを強化して、事業の周知を図る				(0)	(1)
その他				(0)	(0)	
主 な 具 体 的 改 善 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の高齢者人口の増加と費用負担を考慮し、また、近隣都市の対象者と照らし、対象年齢の見直しが必要と考える。</li> </ul>					
実施主体の見直し					0	0
選 択 の 理 由	民間の方が効果的・効率的にできる				(0)	(0)
	国や府で統一的に実施する方がよい				(0)	(0)
	他の自治体と広域連携で進めるほうが効果的・効率的にできる				(0)	(0)
	その他				(0)	(0)
事業は不要					0	0
選 択 の 理 由	行政で行う役割は終了している(事業開始当初の目的は既に達成されている)				(0)	(0)
	時代の変化に伴う課題やニーズ(需要)を反映していない				(0)	(0)
	事業の目的を達成するには、別の手段を考える方がよい				(0)	(0)
	サービス受給者の自助努力に任せるべき(税金を投入する必要はない)				(0)	(0)
	効果がない(低い)				(0)	(0)
	その他				(0)	(0)

各評価の内訳人数は、2つ以上の選択のあるものについてはカウントしていない。